

2024 JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN 北信越 兼 第 29 回北信越 U-12 サッカー新人大会 大 会 要 項(最終稿)

- ■趣 **旨** 一般社団法人北信越サッカー協会は、日本(北信越地域)の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味と関心を深め 5 県の交流の中で更なる技術の向上と健全な心身の育成・発達を図ることを目的とする。この大会は、子どもたちがサッカーを通じて身体を鍛え、フェアープレーの原点である、リスペクト「大切に思うこと」の精神を養い、正しく強く、そして創造力豊かな人間の育成を目指す。
- ■名 称 2024 JA 全農杯全国小学生選抜サッカーIN 北信越 兼 第 29 回北信越 U-12 サッカー新人大会
- ■主 催 日刊スポーツ新聞社
 - 一般社団法人 北信越サッカー協会
 - 一般社団法人 北信越サッカー協会 4種委員会
- ■**主 管** 一般社団法人 長野県サッカー協会
 - 一般社団法人 長野県サッカー協会 第4種委員会
- ■後 援 公益財団法人 日本サッカー協会
- ■特 別 協 賛 全国農業協同組合連合会(J A 全農)
- **■協 賛** 福井県経済農業協同組合連合会
- **■協 カ** モルテン・ P & P 浜松
- **■開催期日** 2024年3月16日(土)・17日(日)
- ■会 場 かりがねサッカー場 天然芝コート(2面)・人工芝コート(2面)長野県松本市大字惣社 325番地
- ■出場チーム 各県サッカー協会主催の予選会で勝ち抜いたチームで、福井県 ・ 石川県 ・ 富山県 ・ 新潟県より、各 2 チームと、開催県の長野県より 4 チームの合計 12 チーム
- ■参加資格と条件 (1)参加チームは、2023年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種(以下、JFA)に加盟登録したチームであり、かつ、そのチームに所属する選手であること。
 - (2) 参加選手は、上記団体に所属し、JFA の発行する電子登録選手証の写し(写真が貼付または登録されたもの)を有し、かつ、2012 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。
 - (3) 参加チームは、引率指導者 2 名以上 3 名以下、及び、小学 5 年生を主体とした選手 16 名以上 18 名以下とする。



- (4) 参加選手は健康であり、保護者の同意を得ていること。また、参加チームは、傷害保険(スポーツ安全 傷害保険)に加入していること。
- (5) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。なお、ベンチ入りする引率指導者は、全員が本協会公認指導者ライセンス(D級コーチライセンス以上)を有すること。また、「本協会」発行の電子公認指導者ライセンス証または、その写し(写真が貼付または登録されたもの)を携行していること。
- (6) 本大会の優勝チームは、北信越代表として、2024 年 5 月 3 日~5 日に開催予定の全国大会への出場権を与え、その責務を義務付ける。
- ■組 合 せ 一般社団法人北信越サッカー協会4種委員会で厳選なる抽選を行い決定する。
- ■大会形式 (1)大会1日目は予選リーグとし、12チームを3チーム4ブロックに分け、リーグ戦を行う。
 - (2) 各ブロック 1 位チームは、決勝トーナメントに進出する。
 - (3) 各ブロック 2 位と 3 位チームは、フレンドリーマッチを行う。
 - (4) 大会 2 日目は決勝トーナメント(1~4 位決定戦)とフレンドリーマッチ(5~12 位決定戦)を行う。
 - (5) 予選リーグでの順位の決定方法は勝ち点制とし、勝ち:3点 引分け:1点 負け:0点 とする。 ただし、勝点が同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。
 - ①当該チーム間の対戦結果 ②得失点差 ③総得点数 ④抽選
 - (6) 決勝トーナメントは、各ブロック 1 位の 4 チームで行い、優勝決定戦において、試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行い、なおも決しない場合は PK 方式とする。
- ■競技会規定 J F A 「8 人制サッカー競技規則 [2020.12.01] 」に則る。但し、以下については大会規則を定める。
 - (1) 競技のフィールド
 - ① フィールドの表面は、天然芝及び人工芝とする。
 - ② サイズは以下とする。

フィールドの大きさ: 長さ(タッチライン)68m×幅(ゴールライン)50m ペナルティエリア: 12m ・ ペナルティーマーク: 8m ・ ペナルティアークの半径: 7m ゴールエリア: 4m ・ センターサークルの半径: 7m

- (2) ボール:試合球はモルテン製 JFA 公認 4 号球を使用する。
- (3) マルチボールシステム:本大会では採用しない。
- (4) グリーンカード: 本大会では積極的に導入する。
- (5) ベンチに入ることができる人数は13名以内 (交代要員10名以内、引率指導者2名以上3名以内)
- (6) ベンチでのコーチングは 1 名とし、必ずテクニカルエリア内で行うこと。
- (7) チームベンチは、日程表の左側記載チームがピッチに向かって左、右側のチームが右のベンチとする。
- (8) アデショナルタイムの表示は実施ない。
- (9) プレー時間は、36 分間(12 分間×3 ピリオド)、インターバル(ピリオド間)は、1 ピリオドと 2 ピリオド間は選手交代に要する時間のみとし、2 ピリオドと 3 ピリオド間は 5 分とする。
- (10) 決勝トーナメントの優勝決定戦において、試合時間内に勝敗が決しない場合の延長戦は 10 分間(前後半各5分)とし、延長戦に入る前のインターバルは5分とする。



- (11) 大会 2 日目のすべての試合において PK 戦に入る前のインターバルは 3 分とする。 (PK 戦は 3 人制)
- (12) エンドの切り替えは、1 ピリオドと 2 ピリオド間、2 ピリオドと 3 ピリオド間、及び、3 ピリオド目の中間時点と する。なお、切り替えのタイミングは主審の判断に委ねる。
- (13) 競技者の数は、常に8人(うち1人はGK)とする。
- (14) 原則、メンバー表内の選手全員が1ピリオドを通じて出場する。メンバー表提出の際、1ピリオド出場予定者8名、2ピリオド出場予定者8名と交代要員を予め明確にすること。なお、交代要員を含め同一選手の出場は、その試合で最大2ピリオドまでとし3ピリオド全てに出場することはできない。
 - ① 1 ピリオド 1) 予め決められた 1 ピリオド出場選手が出場する。
 - 2) 試合中の、事故、ケガで交代する場合は、交代要員が出場すること。
 - 3) 交代選手全員が事故、ケガ等で出場困難となった場合に限り、2ピリオド出場予定の選手が出場できる。
 - 4) 交代して退いた選手は、再び出場できない。 (=自由な交代ではない)
 - ② 2 ピリオド 1) 予め決められた、2 ピリオド出場予定選手が出場する。
 - 2) 試合中の、事故、ケガで交代する場合は、交代要員が出場する。1 ピリオドで交代して出場していても出場はできる。
 - 3) 交代選手全員が事故、ケガ等で出場困難となった場合に限り、1 ピリオド出場予定の選手が出場できる。
 - 4) 交代して退いた選手は、再び出場できない。(=自由な交代ではない)
 - ③ 3 ピリオド 1) 1、2 の両ピリオドに出場した選手を除き、交代要員の中から誰でも出場できる。
 - 2) 何回、何人でも交代でき一度退いた選手も再び出場できる。 (=自由な交代)
- (15) フィールドの競技者の交代の手続き
 - ① 交代によって競技のフィールドから退く競技者は、交代ゾーンから競技のフィールドの外に出る。
 - ② 交代によって競技のフィールドに入る競技者は、交代ゾーンから競技のフィールドに入る。
 - ③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず、行うことができる。
 - ④ 交代について、主審の承認を得る必要はない。
- (16) ゴールキーパーの交代の手続き
 - ① ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、主審の承認を得て交代を行う。
 - ② 交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点から競技のフィールドの外に出る。
 - ③ 代わりに入るゴールキーパーは、ハーフウェーラインのところから競技のフィールドに入る。
- (17) フィールド上の競技者とゴールキーパーの入れ替え ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、主審の承認を得て入れ替えを行う。
- (18) (15)において、事故・ケガ等で出場が困難になった選手が発生した場合、出場可能な選手が 11 名以下になった場合に限り、1 試合で全ピリオドに出場することを認める。 (延長戦はピリオド数に含まない)
- ■競技者の用具 (1) 取替え式ポイントのスパイクの着用は禁止とする。
 - (2) 一切の装身具の着用を禁止とし、装身具を覆うテープの使用も不可とする。ただし、ヘッドギア、フェイスマスク等危険でない保護用具についは審判団確認の上、使用を認める場合がある。
- ■ユニフォーム (1) 本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。



- (2) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- (3) 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (4) 前項の場合、審判員は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなく ても良い。
- (6) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (8) Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に 認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユ ニフォームへの広告表示については本号(14)に準じる。
- (9) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。(FP・GK 用共)本協会に登録されたものを原則とする。
- (10) シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- (11) 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- (12) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (13) ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会本協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものでなければならず、2024年3月10日(日)までに本協会に承認された場合にのみ認める。
 - ※ 本協会ユニフォーム規程第 10 条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ(J リーグ)に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外すること。
- (14) 正・副のユニフォームの 4 色と区別できる色のビブス 2 色を準備すること。
 - ※ 別大会名ロゴが記載されたものは使用できない。

■ ファウルと不正行為 (1) 警告・退場は、2022/23 競技規則に準ずる。

- (2) 退場があった場合、当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に8人でプレーする。
- (3) 退席処分は、ベンチ(監督・コーチ・役員他)が判定に対しての異議、選手に対して罵声等のネガティブ なコーチングを行い主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合には主審の判断により 退席処分となり、それ以降は、どの場所からも一切のコーチングを認めない。なお、それ以降の処置につい ては、一般社団法人北信越サッカー協会 規律委員会で協議し決定する。
- (4) 大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については一般社団法人北信越サッカー協会規律委員会で協議し決定する。
- (6) 本大会での累積は全国大会、あるいは直近の公式戦に持ち越される。

■メンバー表 (1) メンバー表 2 部を毎試合開始 60 分前までに大会本部に提出すること。

(2) メンバー表は、本大会に提出したエントリー表の写しを使用すること。



- ■選 手 証 (1) 選手証チェックは、初日のみ、試合開始1時間前までに大会本部で受けること。
 - (2) 本大会に出場する選手は、JFA 発行の選手証を持参すること。(電子登録選手証の写し)また、写真 貼付により顔の認識ができるものであること。選手証とは、JFA WEB 登録システム「Kickoff」から出力し た選手証を印刷したものを示し、登録一覧表でも可とする。なお、スマートフォン、タブレット、PC の画面を 表示したものでも可とする。
- **ライセンス証** (1) 毎試合において、ベンチ入りする引率指導者のライセンス証(D級コーチライセンス以上)の確認を行う。
 - (2) ベンチ入りする引率指導者は、「本協会」発行の電子公認指導者ライセンス証または、その写し(写真が貼付または登録されたもの)を携行すること。
- ■審 判 員 (1)原則、一般社団法人北信越サッカー協会 審判委員会によるユース審判員の研修会の場とする。
 - (2) 主審1名(原則、S3級以上)と予備審1名により行う。
 - (3) 審判員は、正装で行うこと。 (審判証・審判手帳を持参すること。)
 - (4) 主審は試合開始 60 分前の簡易 MCM に参加し、試合に用いるユニフォームの決定を行うこと。
 - (5) 審判員(ユース審判員)と、その判定に対して「リスペクト」すること。
 - (6) 派遣ユース審判員の状況により、開催県派遣審判員と参加チーム帯同審判員で行うこともある。
 - (7) 帯同審判員は参加チームにおいて、必ず準備しておくこと。 (S3 級 1 名以上)
- ■表 彰 優 勝・・・・ 賞状、北信越杯、楯、全員に金メダル、副賞

準 優 勝・・・・ 賞状、楯、全員に銀メダル、副賞

第三位・・・・賞状、楯、全員に銅メダル、副賞

第四位 *** 賞状、楯、副賞

参加賞・・・・出場記念楯(8チーム)JA全農様より全チームに副賞

■開閉会式 開 会 式 ・・・ 3月16日(土)11時30分~(出場の全チーム)

閉 会 式 ・・・ 3月17日(日)14時30分~(表彰対象の4チーム)

- ■代表者会議 チーム代表者(監督者)は、大会初日 11 時 00 分からの代表者会議に出席すること。
- ■参加料 10,000円

◆ 振込先 銀行名:「北陸銀行」

◆ 店名:滑川(なめりかわ)支店 店番:126

◆ 普通預金:6056779

◆ 口座名義:一般社団法人北信越サッカー協会 シャ) ホクシンエツサッカーキョウカイ

◆ 大会コード番号: 「G0702 |

◆ 指定口座に、2月18日(日)までに振込みこと。

※ 振込の際は、大会コード番号・チーム名 (略称可)を必ず明記の上、振込みして下さい。

■昼 食 大会期間中の昼食(お弁当)を斡旋します。

700円/個、お茶付き(税込)別紙書式【④弁当申込書】にて希望チームは申込みしてください。



- ■宿 油 出場チームの宿泊をします。別紙書式【⑤宿泊申込書】にて希望チームは申込みしてください。
- ■そ **の 他** (1) ウォーミングアップ場は、大会当日の代表者会議で案内します。
 - (2) 試合中の傷害事故については当該チームで責任を負って下さい。
 - (3) ピッチ内での飲物は、水のみとします。(※調整中 スポーツ飲料、お茶は禁止)
 - (4) 会場内は禁煙です。喫煙は決められた場所でお願いします。
 - (5) ゴミは各チームが責任を持って、持ち帰ってください。 (斡旋で注文いただいた弁当殻は回収しますので、指定の時間までに指定場所にお持ちください。)
 - (6) バス、乗用車は指定駐車場利用とします。
 - (7) 優勝決定戦及び3位決定戦では原則、マッチコミッショナー・ウエルフエアオフィサーを配置する。
 - (8) 雪・雷・台風・地震等の自然災害時においては、可能な限り、限られた範囲で最大限大会を実施する。 実施不可能と判断された場合は大会本部と運営・競技関係者において対応を決定する。対応策がない 場合は抽選で決定する。
 - (9) <u>今大会においては、「令和 6 年能登半島地震」で被災されたサッカーファミリーの皆様やサッカー施設に対し、</u>義援・支援を行います。会場に設置された募金箱にご寄付をお願いします。
- ■参加申込み 以下をもって参加申込とします。

2024 年 2 月 18 日(日)までに①、②、③、④、⑤を大会事務局宛に、各県の代表権を獲得したチームの 責任者がメールにて申込みをして下さい。

- ※ 下記の提出をもって、参加申込みとします。
 - ①大会参加確認書 ②エントリー表 ③プライバシーポリシー同意書 ④弁当申込書 ⑤宿泊申込書
- ■参加申込み先 各チーム所属 FA の第4種委員会委員長宛て

長野県 ··· 宮原 秀敏 e-mail: miyanet21@gmail.com 携帯: 090-9354-9391 福井県 ··· 甲斐 秀治 e-mail: 1325kai@gmail.com 携帯: 090-2122-7612 石川県 ··· 古西 広 e-mail: furu7327@asagaotv.ne.jp 携帯: 090-4684-0982 富山県 ··· 倉本 武志 e-mail: takretai@pk.ctt.ne.jp 携帯: 090-1316-7876 新潟県 ··· 大島 裕司 e-mail: ooshima3029@live.jp 携帯: 080-1141-3762

- ■大会事務局 一般社団法人長野県サッカー協会 第4種委員長 宮原 秀敏(みやはら ひでとし)
- ■問い合わせ先 一般社団法人北信越サッカー協会 第4種委員長 甲斐 秀治(かい しゅうじ)